

【報道関係各位】

マルニの名作チェア「HIROSHIMA」を導入 客室 155 室を順次改装 2017 年 3 月末完成

ホテルグランヴィア広島(広島市南区松原町1-5、代表取締役社長 百田 和之)は、来年1月から「Hiroshima の魅力発信」をコンセプトに2年がかりでスタンダードフロアを改装します。

今年度は低層階3フロア(7~9階)と高層階2フロア(17・18階)の155室を順次手掛け、来年度までに合計330室をリニューアルする予定です。



スタンダードツインルーム

■ 広島が生んだ名作チェア「HIROSHIMA」を導入

来年7月25日に開業30周年を迎える当館は、広島 of 玄関口にふさわしいホテルとして、朝食レストランで広島県産の野菜や卵、地元メーカーの加工食品などを積極的に用い、また客室フロアエレベーターホールに神楽のミニチュア人形を設置するなど、国内外のゲストに様々な広島 of 魅力をアピールしています。

今回、「広島から世界に発信する家具」その名も「HIROSHIMA」チェア(右写真)を改装する全ての客室に導入します。

これは、世界的なプロダクトデザイナー、深澤直人氏を開発パートナー



に迎えた広島の家具メーカー、株式会社マルニ木工が、100年使っても飽きのこないデザインと堅牢さを兼ね備えた家具を目指して作ったものです。

■Hiroshima Timless(タイムレス)なデザインと機能性の追求

「HIROSHIMA」チェア導入にあわせ、相互に活かし合うよう客室内のデスクやヘッドボードなどのトータルデザインと制作をマルニグループの株式会社マルニアステリアに依頼しました。

全体のテーマは「Hiroshima Timeless」。つまり色や素材によって感じる広島らしさを基調としながら、時代が進んでも新鮮さを損なわないシンプルミニマムな機能的で美しい空間をめざします。

家具材には落ち着きと高級感を生み出すナラの無垢材を採用し、従来テーブル上に設置してあった液晶テレビを壁面パネルに移動(右写真上)、させ、上下左右可動可能な仕様とします。

また、デスク、ベッド周りのコンセントを増設し、スマートフォン等の充電が可能なUSB差込口も新設(右写真下)するほか、読書やメイクアップに十分な照度を持つLED照明を採用します。

さらに、海外ゲストからの要望が多い、二つのシングルベッドを合わせてダブルベッドとして利用する「ハリウッドツイン対応」が可能なレイアウトに変更します。



■日々寄せられるお客様の声に対応

直接いただく総支配人宛のアンケート以外にも、インターネット上の口コミサイトや宿泊予約サイトの口コミ欄に、毎日たくさんの当館への評価をいただいています。今回の改装ではこれまで数多く寄せられたお客様の声に出来るだけ応えた仕様を追及します。

当ホテルは、これからもハード面だけでなく、スタッフひとりひとりのサービススキルも併せて磨き、広島の玄関口にふさわしい、地域ナンバーワンホテルを目指します。



■ホテルグランヴィア広島について

JR 広島駅新幹線口に直結したホテルグランヴィア広島は、全 407 室の客室を備え、大小 12 の宴会場と直営レストラン 8 店舗を含む 13 の飲食施設を擁しています。

昨年度は国内外のゲスト延べ約 76 万人にご利用いただいています。

ニュースリリースに関するお問い合わせ先
ホテルグランヴィア広島 企画課 担当：今岡
〒732-0822 広島市南区松原町 1-5 (JR 広島駅新幹線口)
TEL : 082-262-1218 (直通)
FAX : 082-262-3349
e-mail : m_imaoka@hgh.co.jp URL : www.hgh.co.jp